

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
1		地域特性を活かした観光振興事業						
1	①	瀬長島観光拠点整備事業	H24～H28	本市の観光振興の発展のため、策定済の瀬長島観光拠点整備基本計画を踏まえ、歴史的、文化的価値を保全しつつ、必要な施設並びに設備等の整備を行い、観光拠点施設として機能の向上を図る。	瀬長島内の施設及び設備等の設計及び整備を行う。	瀬長島内の施設及び設備等の設計及び整備を行う。	(今後の展開方針) (H26年度) ・磁気探査委託、現場技術委託、無電柱化設計、本体整備、展望広場、駐車場、道路整備、避難路設置、子宝岩再現 (H27年度) 案内サイン、防犯灯設置、無電柱化整備(入構等) (H28年度) ・リーフレット作成	10月変更 (計画変更に伴う各目標変更)
1	②	文化観光創出事業	H24～H28	本市の観光振興の発展を図るため、豊見城城址公園とその周辺について、前年度に策定した土地利用基本構想を基に、自然環境・歴史文化・観光が調和する、実現可能で具体性のある「豊見城城址跡地利用基本計画」を策定する	豊見城城址跡地利用基本計画の策定(豊見城城址公園とその周辺に係る土地利用計画)	豊見城城址跡地利用基本計画の策定(豊見城城址公園とその周辺に係る土地利用計画)	(今後の展開方針) ・用地取得 ・グスク保全ゾーン…範囲確認調査、分布調査等 ・空手・交流活用ゾーン…公共施設等の誘致活動等 ・管理運営体制の検討	
1	③	観光関連団体支援事業	H25～H29	観光事業等の振興を図るため、当該事業を行う観光協会等の団体へ補助金の交付を行い、市内観光団体の育成を行うとともに観光商品の充実や新たな事業の創造を促し、更なる観光客誘致を図る。	①観光資源開発、既存観光資源の魅力向上 ②観光イベント事業 ③観光情報充実、発信事業など、観光振興事業等へ補助金を交付し、支援する。20,000千円。	主要観光施設における観光客数 約230万人(H23年度)→約243万人(H25年度)	(今後の展開方針) 下記観光振興事業等の支援 ・観光資源開発、既存観光資源の魅力向上 ・観光イベント事業 ・観光情報充実、発信事業	
1	④	観光振興地域環境美化強化事業	H25～H29	南国沖縄らしい景観や、魅力ある観光地づくりを図るため、豊崎、瀬長地域の市道植樹樹の除草清掃や、美らSUNビーチ、レンタカーステーション、沖縄アウトレットモールあしびなー、瀬長島ホテルへ繋がる市道沿いにプランターを設置し、花木等の植栽により美化強化に努め、魅力ある観光地づくりに取り組む。	①植樹樹の除草清掃 ②プランターの設置及び花木等の植栽	①植樹樹の除草清掃 ②プランターの設置及び花木等の植栽	(今後の展開方針) 引続き植樹樹の除草清掃、花木の維持管理(灌水等)を行う。	

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
1	⑤	西海岸観光地域利用促進事業(豊崎周辺海域漂着海藻・海草対策検討事業)	H25～H29	本市西海岸の豊崎地内に所在するビーチに大量に漂着する海藻藻類の発生原因を調査し、その抑制方法及び処理又は活用を研究することによりビーチを含む西海岸一帯の良好な環境を整備する。	漂着海藻・海草に係る調査及び対策の検討	漂着海藻・海草に係る調査及び対策の検討		
1	⑥	豊見城市景観計画策定事業	H25～H27	地域独自の風景を活かした景観像を明確にし、観光地にふさわしい景観形成を実現するために現況及び課題を抽出し、基本方針を検討するための基礎調査を行う。	基礎調査報告書の策定	基礎調査報告書の策定	(今後の展開方針) ・景観計画策定 ・条例制定・ガイドライン作成	
1	⑦	西海岸活性化構想事業	H24～H27	平成24年度に策定された「西海岸地区整備基本構想」を踏まえて、「コミュニティゾーン」に位置する与根地区の地理的特性を活かし、観光振興、企業誘致、開発計画、周辺アクセス道路の整備など西海岸地区一帯の活性化に繋がる総合的な土地利用基本計画を策定する。	土地利用基本計画の策定	土地利用基本計画の策定	・土地利用基本計画を踏まえた整備等の実施	10月変更(事業追加)
1	⑧	とみぐすく産業まつり事業	H25～H29	豊見城市産品を一堂に会したイベントを実施することにより、豊見城市民および近隣市町村民、観光客に対し市内の各種産業のPRを行う事により、産業の振興、地域活性の起爆剤とする。 また、異業種間での情報交流や交流の場とすることで、産業間の連携を産み出し、新たな産業の創出を図る。	とみぐすく産業まつりの開催	・とみぐすく産業まつりの開催 ・産業まつりの来場者数:20,000人	・来場者数の増	10月変更(事業追加)
1	⑨	西海岸観光地域利用促進事業	H24～H25	質の高いリゾート地を形成し利用促進するため、観光振興地域のビーチにおいて、マリンスポーツの快適な実施に必要な栈橋の購入、シャワー設備の増設を行う。	・備品購入(栈橋) ・シャワー設備の増設	主要観光施設における観光客数 約230万人(H23年度)→約243万人(H25年度)		10月変更(事業追加)

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
2		持続可能な安全・安心なまちづくり事業						
2	①	防災備蓄整備事業	H25～H28	台風や地震など大規模な自然災害に備え、観光客も含めた非常食等の備蓄品を整備することにより、安心・安全なまちづくりに資する。	備蓄食糧の整備 非常食13,520食 保存水3,000本	備蓄数量 非常食13,520食 保存水3,000本	(今後の展開方針) 人口の20分の1の3日分の災害対策用食料を備蓄する。(60,000人×1/20×3食×3日=27,000食)	
2	②	那覇空港周辺における航空機騒音測定事業	H24～H25	那覇空港周辺地域の任意の3地点において航空機騒音測定を行い、地区内の騒音レベルを把握し、将来の快適な住民環境形成に資する。	航空機騒音測定の実施 3地点×2回	航空機騒音の実態把握 3地点×2回		
3		地域特性を活かした農業活性化事業						
3	①	豊見城市いきいき野菜生産支援事業	H24～H25	市場や量販店の求める定時・定量・定品質な野菜の安定生産を図るため、生産組合が設置する耐候性野菜栽培施設(パイプハウス)の設置費の一部を補助する。	H25 耐候性野菜栽培施設整備面積 24,540㎡	H25耐候性野菜栽培施設整備面積24,540㎡		10月変更 (計画変更に伴う 各目標変更)
3	②	豊見城産マンゴー販売促進事業	H24～H27	県の拠点産地に認定されるなど、高い評価を得ている豊見城産マンゴーの更なる販売促進を図るため、県内外において、試食等の販売促進活動を実施する。	販売促進活動 6回 (県内3回 県外3回)	販売促進活動 6回 (県内3回 県外3回)	(今後の展開方針) マンゴー県外出荷量 H23:211t → H27:215t	
4		次世代育成支援事業						
4	①	預かり保育事業	H24～H28	低所得県であるため、ひとり親世帯や共働き世帯が多いことから、当該世帯の園児を午後または長期休暇時に幼稚園で預かることで、子育て支援を行う。	預かり保育担当教諭配置:21名	預かり保育をする園児数:400名 基準年(H23):323人		

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
4	②	認可外保育園環境整備事業	H24～H25	本市は子育て世代の人口増に伴い、待機児童数の増加が課題となっていることから、待機児童解消の一躍を担っている認可外保育園の施設整備(修繕等)を図ることで、児童の保育環境向上に寄与する。	認可外保育園施設改修費補助:3施設 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書発行保育園 1施設 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書未発行保育園 2施設	認可外保育園施設改修費補助:3施設	(今後の展開方針) 児童保育環境の向上を図るとともに、「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」発行保育園の増を図る。	10月変更 (計画変更に伴う活動目標変更)
5		生きる力を育む人材育成事業						
5	①	学力向上サポート事業	H24～H28	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、学力向上推進補助員を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら児童生徒のきめこまかい支援を行うことで学力の向上を図る。	学力向上推進補助員配置数 小学校:8人 中学校:3人	学力調査における県平均との差の改善 +0.80 基準年(H23):県平均点との差 +0.05点	(今後の展開方針) 基準年(H23):+0.05点 目標(H28):+1.00点	
5	②	情報教育補助員派遣事業	H24～H28	高度情報社会に対応する人材の育成と学校における情報機器の活用を円滑に行うため、情報教育補助員を各学校に巡回派遣し、パソコンを活用した授業の補助や個別操作指導などの充実を図る。	情報教育補助員配置数 :3人	ICT機器等活用率 (アンケートによる調査)	(今後の展開方針) アンケートにより児童生徒等の情報活用能力等を数値化し年度ごとに数値の向上を図る。	
5	③	適応指導教室学習支援員配置事業	H24～H28	適応指導教室に支援員を配置し、心因的不登校児童生徒の個々の状況に応じた体験活動や学習指導、教育相談等の支援を行い、人間関係の改善と児童生徒の自立心を高め、社会性を身につけさせることで、学校生活への適応を図り、引きこもり解消や学校復帰を支援する。	適応指導教室学習支援員配置数 適応指導教室:2人	適応指導教室学習支援員配置率:100%	(今後の展開方針) H26 適応指導教室に2人配置 H27 適応指導教室に2人配置 H28 適応指導教室に2人配置	

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
5	④	自立支援教育指導員配置事業	H25～H28	遊び非行型不登校児童生徒等の学校復帰及び社会的自立を支援するため、指導員を配置し相談活動や学習支援を行うほか、地域や関係機関と連携し職場体験活動及び農業体験などの活動を行うことにより学校復帰を支援する。	自立支援教室指導員配置数 中学校:3人	市内中学校への自立支援教室指導員派遣率:100%	(今後の展開方針) H26 3中学校3人派遣配置 H27 3中学校3人派遣配置 H28 3中学校3人派遣配置	
5	⑤	登校支援員配置事業	H25～H28	登校支援員を小学校へ巡回配置することにより不登校や不登校傾向にある児童及びその対応に悩みを持つ保護者に対する適切な指導や相談を充実させることで学校復帰に向けた支援を行う。	登校支援員配置数 小学校:4人	市内小学校への登校支援員派遣率:100%	(今後の展開方針) H26 7小学校4人巡回配置 H27 8小学校4人巡回配置 H28 8小学校4人巡回配置	
5	⑥	パソコン教室整備事業	H25～H28	将来の情報化社会に対応する人材育成のため、パソコン教室の機器更新等の環境整備を行い児童生徒のコンピュータを活用した授業の推進を図る。	パソコン教室パソコン整備(42台)	パソコン教室パソコン整備(42台)	(今後の展開方針) 26年度2学校2パソコン教室整備 27年度1学校1パソコン教室整備 28年度1学校1パソコン教室整備	
5	⑦	電子黒板整備事業	H25	将来の情報化社会に対応する人材育成のため、各小中学校全学級に電子黒板を整備し、わかりやすい授業をおこなうことで児童生徒の関心を向上させ、学力の向上を図る。	電子黒板の整備 各教室へのLAN工事	小中学校全学級に電子黒板の整備:228台 各教室へのLAN工事:5校		
5	⑧	デジタル教科書整備事業	H25	将来の情報化社会に対応する人材育成のため、各小中学校のパソコン教室、電子黒板にデジタル教科書を整備し、わかりやすい授業をおこなうことで児童生徒の関心を向上させ、学力の向上を図る。	教育用ソフトの導入	教育用ソフトの導入学校数:小学校7校、中学校3校		
5	⑨	外国人英語講師配置事業	H25～H28	外国人講師を派遣し、児童生徒の国際化社会に必要な外国人との実践的なコミュニケーション能力の基礎を養う。	外国語英語講師(ALT)の配置数 外国人:4名	市内小中学校への外国人英語講師派遣率:100%	(今後の展開方針) H26 3中学校3名配置、 7小学校1名巡回配置 H27 3中学校3名配置、 8小学校1名巡回配置 H28 3中学校3名配置、 8小学校1名巡回配置	

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H25事業内容	H25活動目標(指標)		今後の展開方針等	
5	⑩	小学校英語活動講師派遣事業	H25～H28	小学校からの長期的な英語指導により、児童の実践的なコミュニケーション能力の向上を図り、国際化社会に対応できる人材育成を行う。	英語指導講師派遣校数 小学校：7校	市内小学校への英語活動講師派遣率：100%	(今後の展開方針) H26 7小学校に派遣 H27 8小学校に派遣 H28 8小学校に派遣	
5	⑪	幼小中学校長寿命化事業	H24～H25	沖縄特有の潮風による塩害や紫外線、度重なる台風の影響により劣化した校舎屋根や壁面等を改修することにより、安全・安心を確保し校舎の断熱など機能を向上させるとともに長寿命化を図り、学習環境の向上を図る。	長寿命化等の安全対策を実施した校舎数 小学校：2校 (とよみ小校舎・伊良波小校舎・体育館) 中学校：1校 (伊良波中学校舎・体育館)	長寿命化等の安全対策を実施した校舎数 小学校：2校 (とよみ小校舎・伊良波小校舎・体育館) 中学校：1校 (伊良波中学校舎・体育館)		
5	⑫	小中学校クーラー設置事業	H24～H25	亜熱帯気候である沖縄は、年間を通して高温多湿な状況が長期間続くことから、児童・生徒の学習環境を改善し学習に集中できる環境を整備する必要があることから、空調設備を設置する。	空調設備設置校数 小学校：5校 (とよみ小、伊良波小、長嶺小、豊見城小、豊崎小)	空調設備設置校数 小学校：5校 (とよみ小、伊良波小、長嶺小、豊見城小、豊崎小)		10月変更 (計画変更に伴う各目標変更)
5	⑬	児童生徒派遣費補助事業	H25～H28	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、児童生徒のスポーツ活動及び文化活動に対し、県外派遣費の一部を補助する。	大会等派遣児童生徒数(累計：185名)	大会等派遣児童生徒数(累計：185名) 基準年(H24年)：166名		
5	⑭	青少年国際交流事業	H25～H28	市内中学生をハワイ州へ派遣し、英語環境で生活することを通して、英語に対する興味関心を更に高め、主体的・意欲的に学習する機会を提供して、次代を担う国際的な人材を育成する。	中学生12名、班長として高校生(子ども会ジュニアリーダーより)2名 計14名	中学生12名、班長として高校生(子ども会ジュニアリーダーより)2名 計14名	(今後の展開方針) 国際交流や地域活動に資する。 (リーダー及びボランティアとして、地域活動や、本市で毎年行われている英語キャンプ・英語ストーリーコンテスト等にもリーダーとして運営進行等協力する)	

H25活動目標(指標)：平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標)：平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

## 平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考	
事業番号	H25事業内容			H25活動目標(指標)	今後の展開方針等			
パ 細								
6		文化のまちづくり推進事業 (豊見城市内文化財説明板設置事業)						
6	①	文化のまちづくり推進事業 (豊見城市内文化財説明板設置事業)	H24～H28	本市に所在する文化財の説明板を設置し、文化財に対する地域住民の理解を深め、保全を促すとともに、新たな文化、観光資源として活用を目指す。	市内文化財説明板設置5基	市内文化財説明板設置5基	(今後の展開方針) H26年度:5基 H27年度:5基 H28年度:4基 設置数合計 24基	
7		沖縄特殊戸籍システム導入事業						
7	①	沖縄特殊戸籍システム導入事業	H25	沖縄戦で滅失し、再編された仮戸籍等(紙原本)の劣化に対応するため、データベース化し磁気ディスクへ保存することで、長期保存の可能な状態にする。	仮戸籍等、関連する資料の電算化を実施(対象資料枚数 49,727枚)	沖縄特殊戸籍のシステム構築(電算化率100%)		

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを記載している。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを記載している。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。